

VI. 大学祭プロジェクト活動報告

2022 年 プロジェクトリーダー 大堀和雄

2023 年 プロジェクトリーダー 一之瀬一男

1 第 10 期の大学祭は、

- (1) 2022 年(令和 4 年)7 月 21 日に 43 期 1 年生が、1 年間のまとめとして「発表会」という名称で、米原文化産業交流会館で開催された。

サポートの会としては原則としてタッチしないが、依頼があればサポートするとの方針で取り組んだ。

- (2) 2023 年(令和 5 年)7 月 14 日・15 日の両日に 43 期 2 年生と 44 期 1 年生が、「大学祭」を彦根キャンパスで開催された。

彦根キャンパスにおいて第 1 回目の開催であり、大学祭会場のスペースと参加人員・展示内容等の関係からスペース的に余裕がなく「大学祭を学習成果の発表の場」「次回大学祭への練習(今年の結果を土台に継続的な改善を後輩に託す)」という位置づけで実施された。

サポートの会としては『大学祭は基本、学業成果発表の場』であり、このことを考えれば、展示スペースは狭く、展示内容も限定されるため、『45 期学生募集コーナー』を設け取り組んだ。

2 大学祭の開催に向けて

(1) 活動の基本方針

学生からの依頼や要望に応え、大学祭が成功するように、運営・展示等への参加協力をしていく方針を立てた。

学生募集プロジェクトと共催し『45 期学生募集コーナー』を設け、レイカディア大学の紹介・学生募集案内等を展示する。

(2) おもな活動の経過と内容

- ①1 月 6 日 第 2 回大学祭役員会に出席

大学祭開催に向けての打合せ

- ②1 月 19 日 第 3 回大学祭役員会 から

7 月 27 日 第 21 回大学祭実行委員会の 10 回会議中 7 回出席

打合せ内容

- ・大学祭の会場区割りについて

- ・各学科の出品物・掲示物について
- ・大学祭当日のスケジュールについて
- ・大学祭 開催案内チラシ 1000 部を学生で印刷
4/3 サポートの会員・同窓会の会員等へ郵送
- ・同窓会・えにしの会より出品依頼 パネル 4 枚掲示

③当日 7 月 14 日レイカディア大学彦根キャンパス大学祭
大学祭に参加し、会場設営、展示・掲示を実施
学生募集活動の実施

7 月 15 日レイカディア大学彦根キャンパス大学祭
大学祭に参加し、展示鑑賞、後始末を実施
学生募集活動の実施

3 おわりに（大学祭を終えて）

私達大学祭プロジェクトの具体的な活動目標を、学生募集プロジェクトと共催し、展示スペースに見合った『学生募集活動のパネル掲示・展示』と『内容の充実』とした。

サポートの会としての活動目標や進捗状況、大学祭に臨む学生の思いなどをその都度役員会や調整会議などで報告した。

今回の大学祭は新しく生まれ変わった彦根キャンパスで初めて行われ、学生の意気込みが、学生 3 学科の学習成果を記載した素晴らしいポスターや作品及びみんなの広場でのイベント等数多くの発表が会場に溢れていた。

サポートの会も学生募集活動を実施し、来場者に大学祭の熱気が応募を俊達しておられる人達に伝わり、更に膨らむように推進した。

この結果、レイカディア大学の知名度向上に繋がり、入学希望者の増加となった。

しかし、スペース等の問題があり展示内容が限定されたため、『大学祭プロジェクト』・『サポートの会』全体としての取り組みが出来ず、サポートの会として盛りあがりにつけ、今一つであり残念であった。